

平成 28 年度 集落支援員 活動報告書

1. 集落支援に係る活動内容

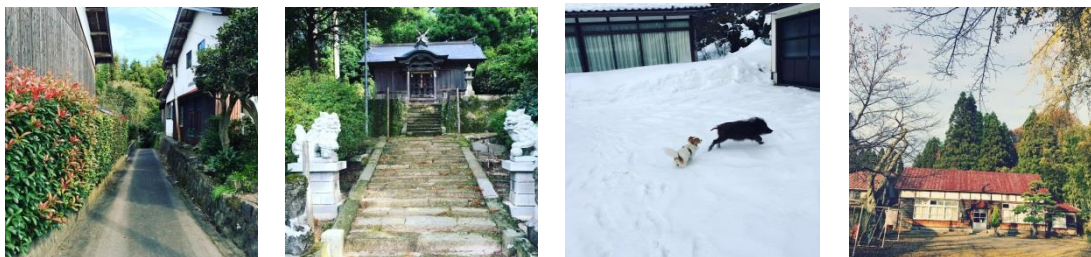
(1) 集落の課題などの把握 【添谷集落】

集落を観察し、集落の状況を把握するとともに、地域住民の声を聞き、課題の本質を探り、課題をもとに地域に必要な支援を検討。

集落内・集落周辺を観察 / 役場データによる集落動向の調査 / アンケートの実施

今年度は1年目ということもあり、集落住民との関係性を作ることを目指して活動しました。集落点検についても、当初の計画よりもゆっくりペースで、集落住民の本音を引き出せるように関係づくりを重視し進めました。

《集落点検で出会った添谷の景色》



集落内を観察していると、何気ない日常の中に「添谷集落らしさ」を見つけることがあります。小さな足跡の先では犬とイノシシが遊んでいたりと、静かな集落内は、「カタカタカタ」とキツツキが木をつつく音が響いていたり、青空がどこまでも広がっていたり。暮らしている人にとっては、何ともない“いつもの日常”ですが、同じ町内に暮らしている私から見ても「添谷」だけの“特別な非日常”が溢れています。

(2) 集落企画・主催のイベントのサポート

「添谷を元気にしよう会」をはじめ、添谷集落のみなさまが挑戦しようとしていることをお手伝いしています。集落の方が主体となって企画され、実施されることのサポートをしました。

軽トラ市や添谷楽校祭 / フォトコンテスト / 大恵吾の滝整備 / 大豆の種まき / 史跡めぐり / 添谷分校ホワイトガーデンの製作



(3) ホームページ・facebookにて情報発信



「添谷を元気にしよう会」のホームページを作成。

平成27年5月にオープンし、アクセス数は現在1986人と多くの方に見てもらっています。また環境大学生が作成した、「添谷を元気にしよう会」のfacebookページを引き継ぎ、更新しています。添谷集落の日常を発信することで、町外、県外の方にも興味をもってもらえ、地方創生紙「ソトコト」へ企画を提案したいと、関西テレビの番組ディレクターより連絡をいただきました。

「添谷を元気にしよう会」ホームページ <https://soedani.wordpress.com/>

《日光地区》

(1) とっとりバーガーフェスタ 日光地区のりんごを使った「りんごバーガー」販売
「伯耆☆日光りんごバーガー“絆”」販売。博労座で開催する「とっとりバーガーフェスタ」にて、日光地区のりんごを使ったりんごバーガーを販売しました。私は、デザインを担当しました。

「飲食店が日光を応援する」という形でスタートした“日光りんごバーガー”ですが、本来は日光地区が主体となって動かなくてはならない事業でした。飲食店、バーガーチームと日光地区との連携がまだまだ不十分だったと感じます。しかし、日光地区を知らなかった人にも「日光と言えば“りんごのところ”」と言ってもらう機会が多くあり、PRができました。

ロゴ作成 / チラシ作成 / POP作成 / 販売 等



(2) 伯耆おとぎ町フェスタ開催

9月16日～9月19日に日光小学校を利用し、「伯耆おとぎ町フェスタ」を開催しました。来場者数約600人。東京からのバスツアーも組まれるなど、全国各地からご来場いただきました。

キングコング西野亮廣氏 独演会・絵本原画展

流しそうめん / ピザ焼き / 竹ごはん&BBQ体験 / 音楽ライブ

日光地区の魅力をより感じてもらおうと、体験イベントや食事の用意などで、日光地区の方にお世話になりました。来場者も地域の方と交流しながら楽しめたイベントとなり、「次回は星空と大山を観に訪れたい」と沢山の方が言うておられました。また訪れてもらえる企画をこれからも続けていきます。また、スタッフも米子や岸本など日光以外の地域から来ているため、日光地区の方とふれあい、日光地区を楽しむことができました。来場者だけでなく、準備から地域外の方に関わってもらうことで、より地域に人の流れをつくることができると考えています。



(3) 小物作り「みつばちの会」発足

旧日光小の活用について、「とりあえず、すぐにできることをやってみよう」という事で、日光のお母様方と「小物作り」を通して、交流が広がるプロジェクトを始めました。手を動かしながら、お喋りをしていると「あっ」という間に時間が過ぎていきます。日光の方だけでなく、日光を気に入っている地域外の若者も加わり、集落も世代も違う、新しい交流が生まれています。



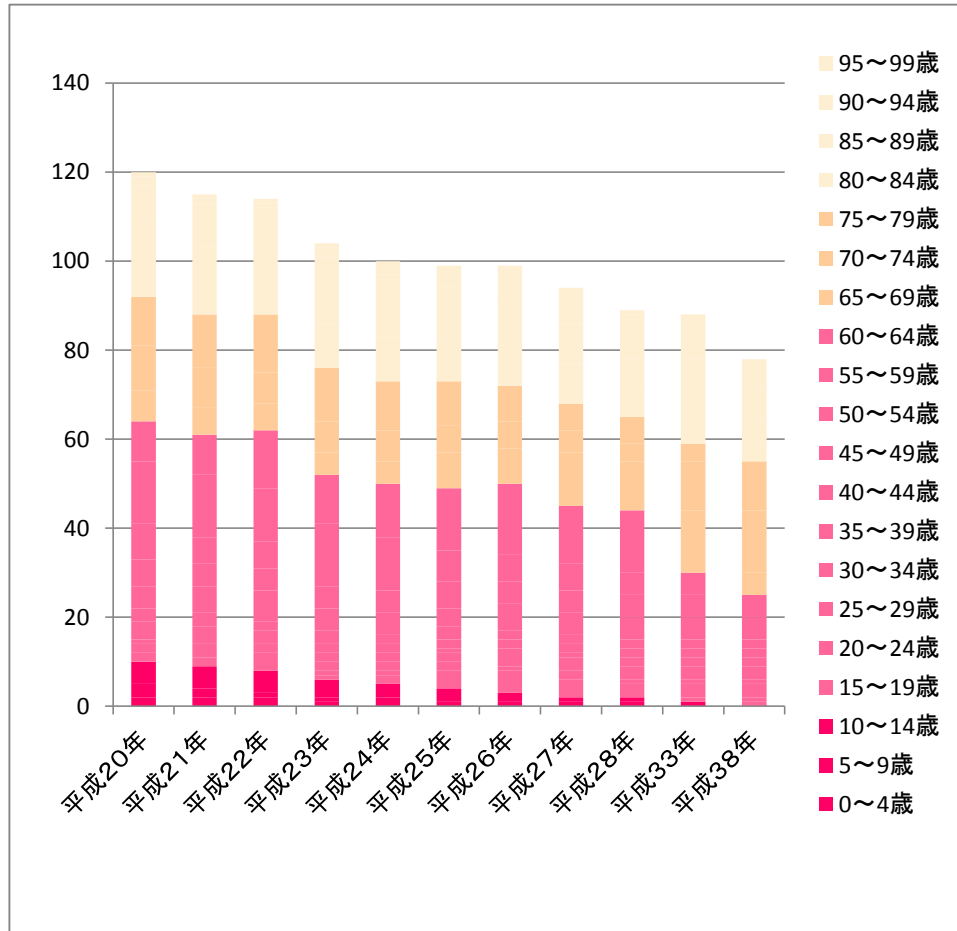
添谷 人口変化データ

| 年度 | 世帯 | 人口 | 男 | 女 | 高齢化率 % | 65歳以上人口 | 65歳以上男 | 65歳以上女 | 14歳以下人口 | 14歳以下男 | 14歳以下女 | 独居世帯数 | 65歳以上独居世帯数 | 65歳以上独居世帯率 % | 65歳以上世帯数 | |
|-------|----|-----|----|----|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|-------|------------|--------------|----------|-----|
| 平成20年 | 44 | 120 | 58 | 62 | 46.7% | 56 | 25 | 31 | 10 | 4 | 6 | 12 | 9 | 20.5% | — | |
| 平成21年 | 43 | 115 | 55 | 60 | 47.0% | 54 | 24 | 30 | 9 | 4 | 5 | 13 | 10 | 23.3% | — | |
| 平成22年 | 43 | 114 | 55 | 59 | 45.6% | 52 | 24 | 28 | 8 | 4 | 4 | 12 | 9 | 20.9% | — | |
| 平成23年 | 44 | 104 | 52 | 52 | 50.0% | 52 | 25 | 27 | 6 | 3 | 3 | 15 | 11 | 25.0% | — | |
| 平成24年 | 45 | 100 | 50 | 50 | 50.0% | 50 | 24 | 26 | 5 | 2 | 3 | 18 | 13 | 28.9% | 20 | |
| 平成25年 | 44 | 99 | 49 | 50 | 50.5% | 50 | 26 | 24 | 4 | 1 | 3 | 19 | 14 | 31.8% | 20 | |
| 平成26年 | 43 | 99 | 50 | 49 | 49.5% | 49 | 25 | 24 | 3 | 1 | 2 | 18 | 13 | 30.2% | 18 | |
| 平成27年 | 42 | 94 | 47 | 47 | 52.1% | 49 | 24 | 25 | 2 | 1 | 1 | 18 | 13 | 31.0% | 18 | |
| 平成28年 | 40 | 89 | 42 | 47 | 50.6% | 45 | 21 | 24 | 2 | 1 | 1 | 15 | 11 | 27.5% | 15 | |
| 平成33年 | | 88 | 41 | 47 | 65.9% | 58 | 29 | 29 | 1 | 0 | 1 | | | | | ←予測 |
| 平成38年 | | 78 | 38 | 40 | 67.9% | 53 | 28 | 25 | 0 | 0 | 0 | | | | | ←予測 |

| 年度\年齢 | 0~4歳 | 5~9歳 | 10~14歳 | 15~19歳 | 20~24歳 | 25~29歳 | 30~34歳 | 35~39歳 | 40~44歳 | 45~49歳 | 50~54歳 | 55~59歳 | 60~64歳 | 65~69歳 | 70~74歳 | 75~79歳 | 80~84歳 | 85~89歳 | 90~94歳 | 95~99歳 | 合計 | 65歳以上 | |
|-------|------|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|-------|-----|
| 平成20年 | 2 | 3 | 5 | 2 | 2 | 1 | 4 | 3 | 5 | 6 | 8 | 14 | 9 | 7 | 10 | 11 | 17 | 8 | 2 | 1 | 120 | 56 | |
| 平成21年 | 2 | 2 | 5 | 2 | 3 | 0 | 4 | 3 | 6 | 5 | 6 | 14 | 9 | 6 | 9 | 12 | 15 | 10 | 1 | 1 | 115 | 54 | |
| 平成22年 | 2 | 1 | 5 | 4 | 2 | 0 | 3 | 2 | 7 | 5 | 6 | 12 | 13 | 6 | 7 | 13 | 14 | 10 | 1 | 1 | 114 | 52 | |
| 平成23年 | 1 | 1 | 4 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 3 | 5 | 5 | 14 | 11 | 5 | 7 | 12 | 10 | 15 | 2 | 1 | 104 | 52 | |
| 平成24年 | 0 | 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 5 | 5 | 12 | 12 | 5 | 7 | 11 | 10 | 14 | 3 | 0 | 100 | 50 | |
| 平成25年 | 0 | 1 | 3 | 4 | 2 | 2 | 1 | 2 | 3 | 4 | 6 | 7 | 14 | 8 | 6 | 10 | 9 | 12 | 5 | 0 | 99 | 50 | |
| 平成26年 | 0 | 1 | 2 | 5 | 1 | 4 | 0 | 2 | 2 | 6 | 5 | 6 | 16 | 8 | 6 | 8 | 9 | 10 | 8 | 0 | 99 | 49 | |
| 平成27年 | 0 | 1 | 1 | 4 | 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 5 | 5 | 6 | 13 | 12 | 5 | 6 | 9 | 9 | 8 | 0 | 94 | 49 | |
| 平成28年 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | 2 | 5 | 5 | 5 | 14 | 11 | 4 | 6 | 7 | 6 | 10 | 1 | 89 | 45 | |
| 平成33年 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | 2 | 5 | 5 | 5 | 14 | 11 | 4 | 6 | 7 | 6 | 10 | 88 | 58 | ←予測 |
| 平成38年 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 | 3 | 2 | 2 | 2 | 5 | 5 | 5 | 14 | 11 | 4 | 6 | 7 | 6 | 78 | 53 | ←予測 |

※平成33年と平成38年は、現在お住まいの方が99歳まで添谷集落へ暮らしていることを想定してカウントしています。

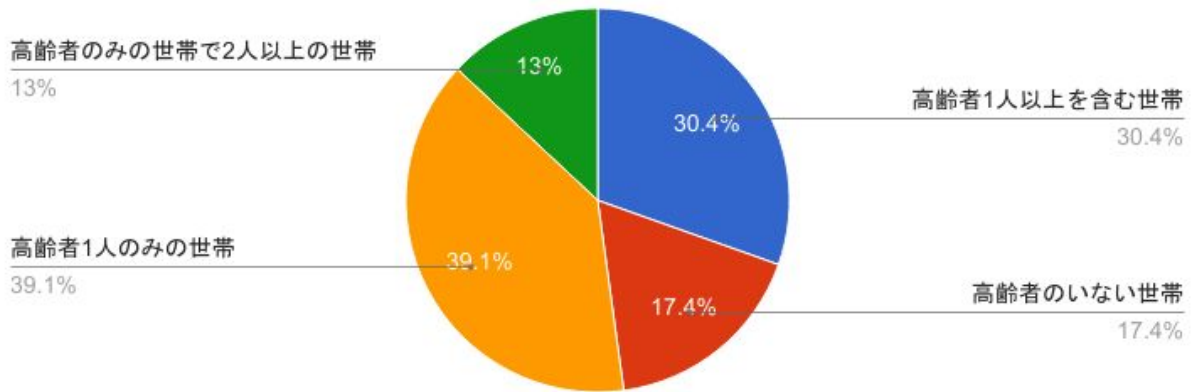
添谷 人口変化グラフ



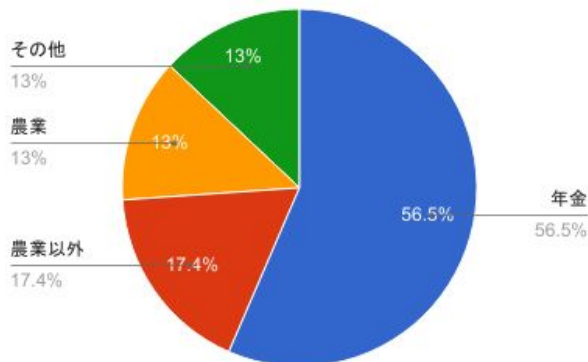
添谷世帯主向けアンケート

回答数・・・24/40 世帯 回答率60%

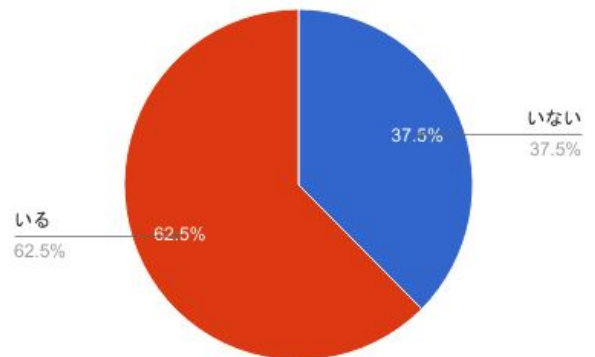
問1) 同居している家族の状況を教えてください。



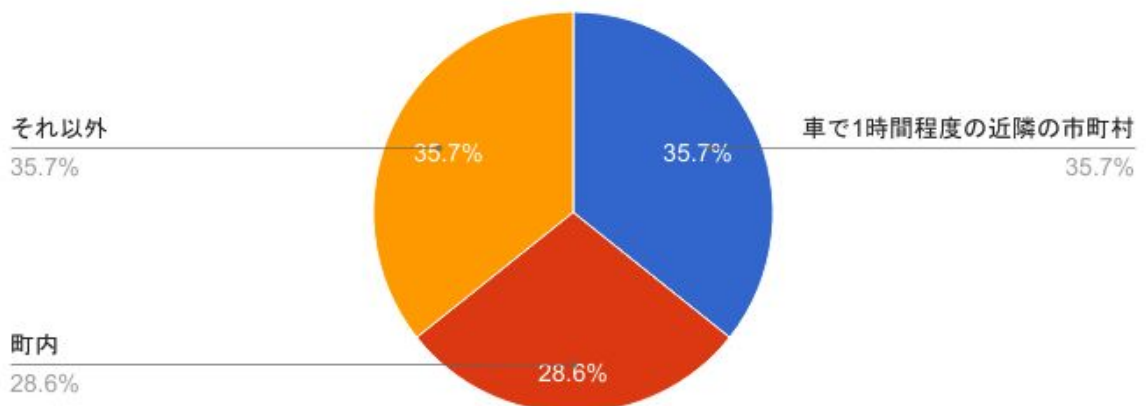
問2) あなたの世帯の主な収入源は何ですか？



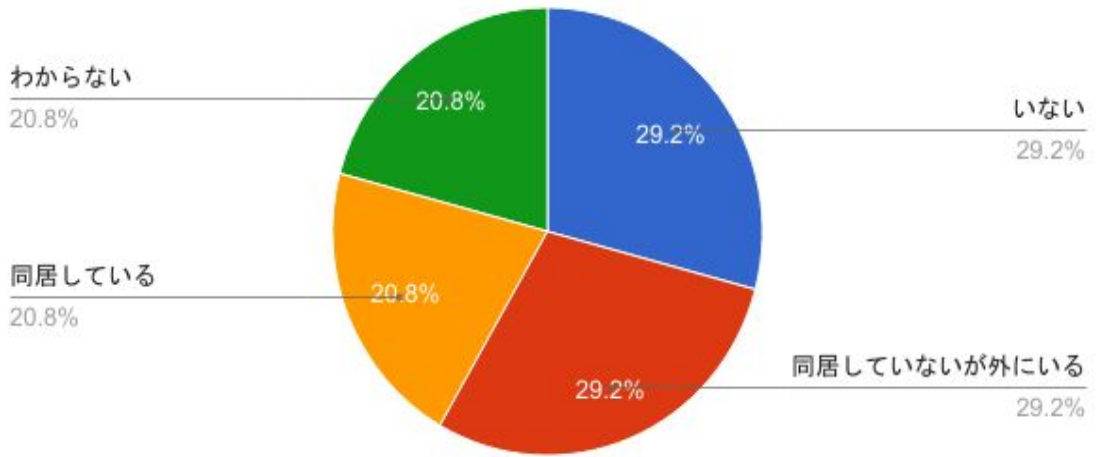
問3) 同居していない家族はおられますか？



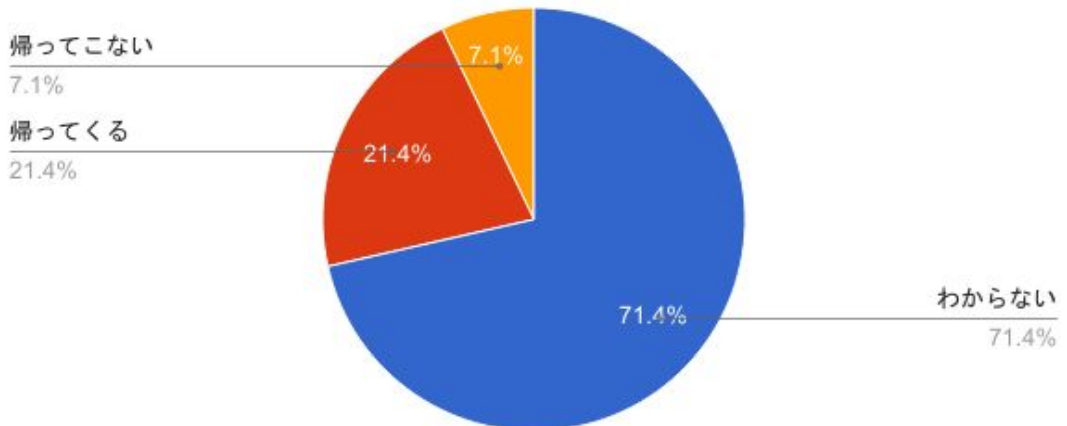
問4) 「いる」と回答された方は、その家族はどちらに住んでいますか？



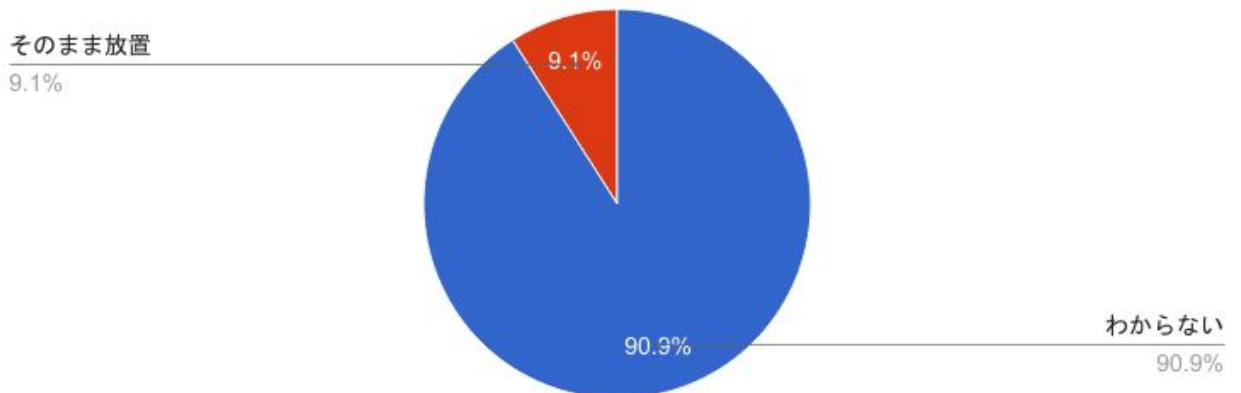
問5) 家の後継ぎはいますか？



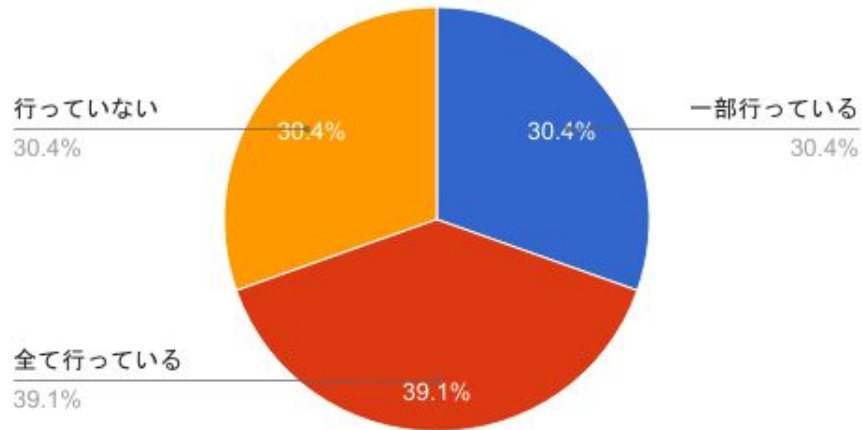
問6) 問5で「外にいる」と回答された方は、将来、家に帰ってこられますか？



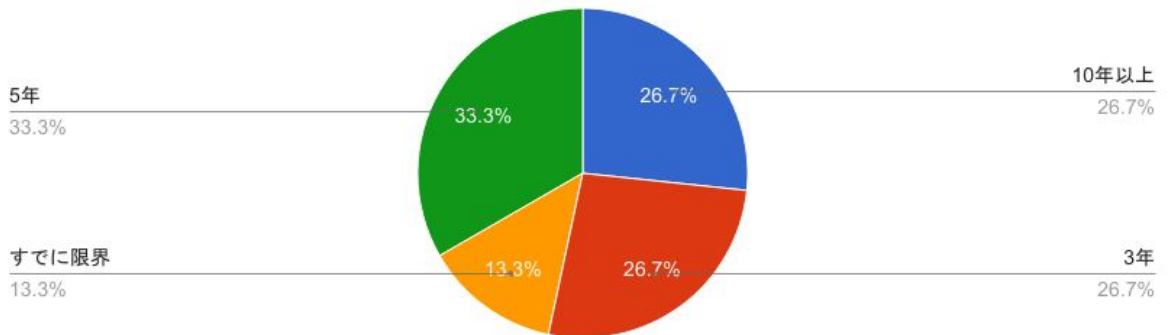
問7) 問5で「いない」と問6で「帰ってこない」と回答された方は、将来、家をどうされますか？



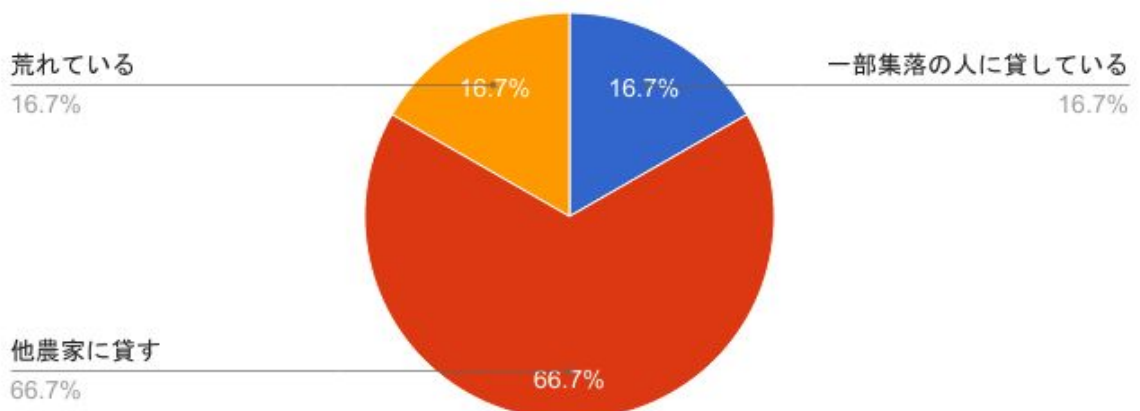
問8) 自ら、農地（田）の耕作または管理を行っていますか？



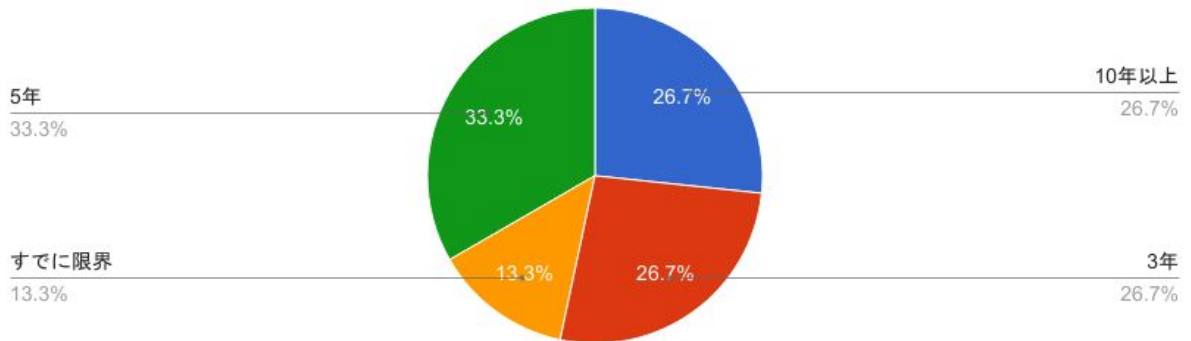
問9) 問8で「全て行っている」または「一部行っている」と回答された方は、後どれくらい続けられますか？



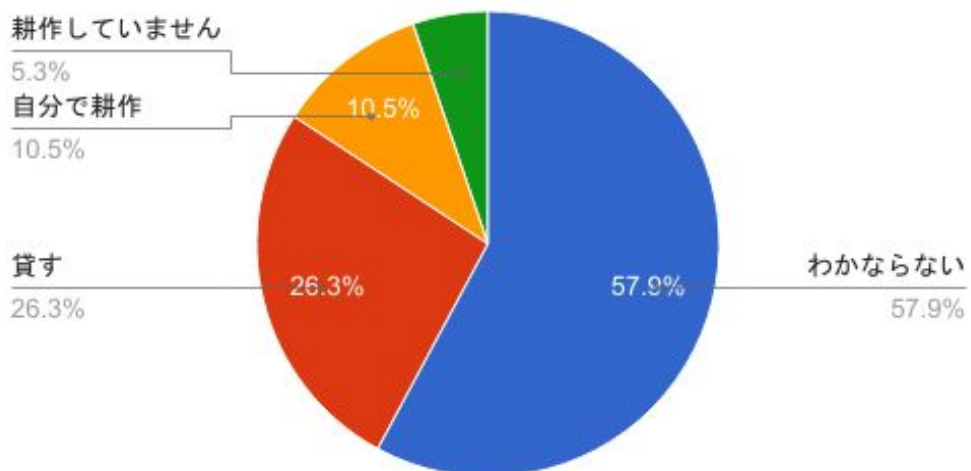
問10) 問8で「行っていない」と回答された方は、農地（田）はどうなっていますか？



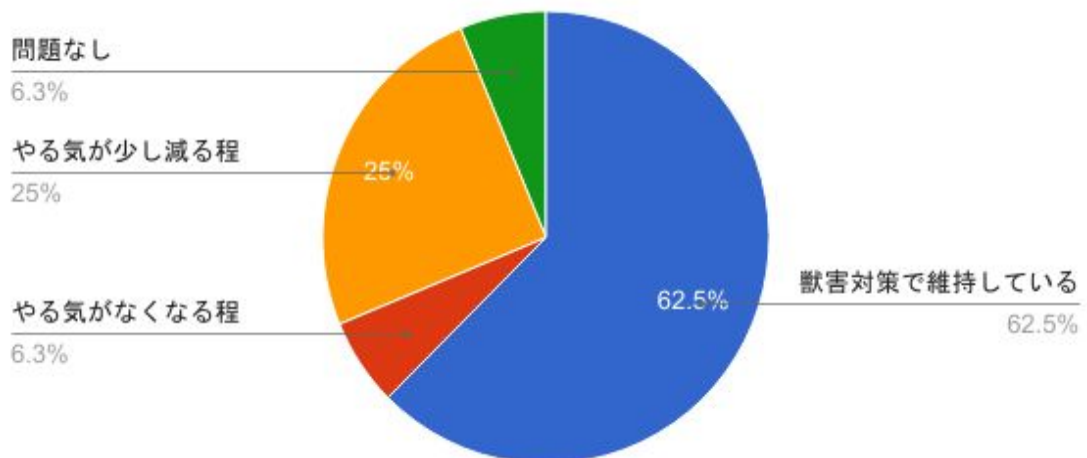
問9) 問8で「全て行っている」または「一部行っている」と回答された方は、後どれくらい続けられますか？



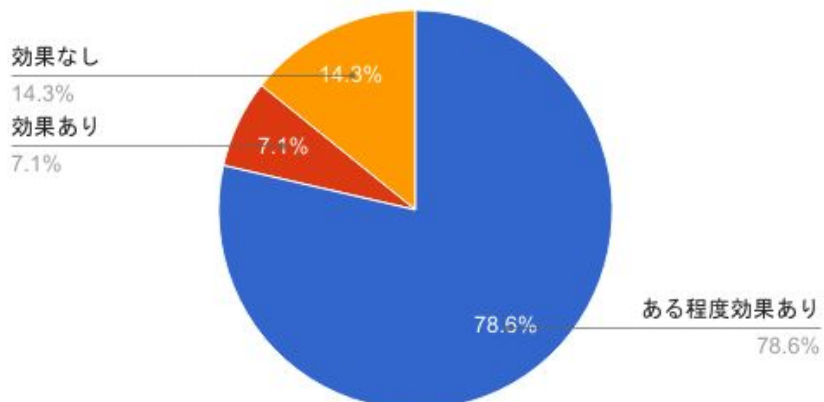
問11) 将来、農地（田）をどうしますか？



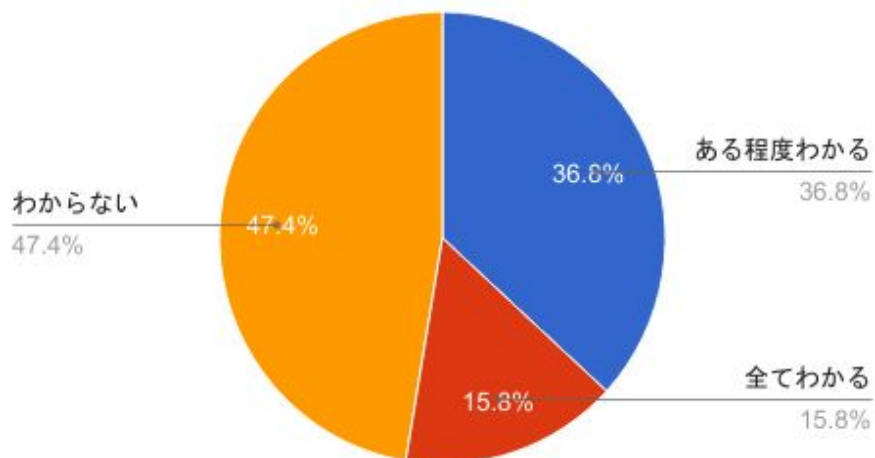
問12) 鳥獣被害は、どのような状況ですか？



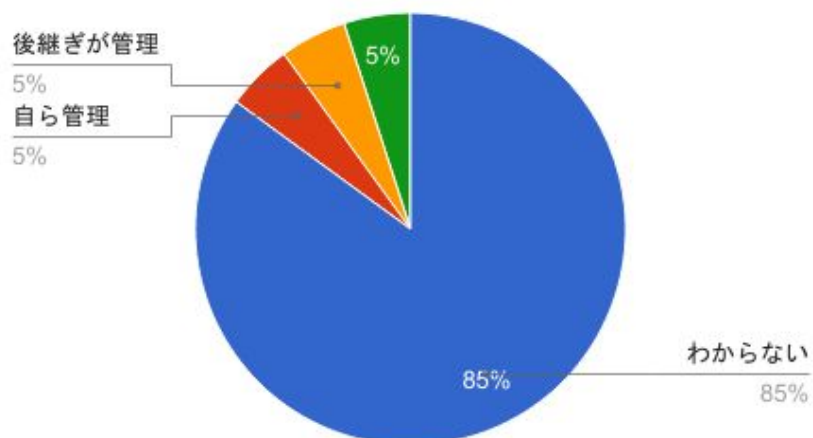
問13) 柵の設置や追い払いなど、獣害対策の効果はどうか？



問14) 所有している山林の場所はわかりますか？



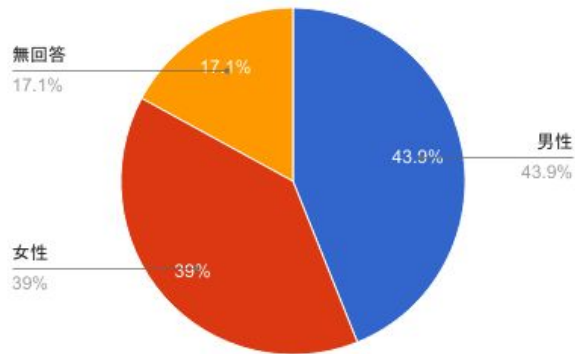
問15) 将来、山林をどうされますか？



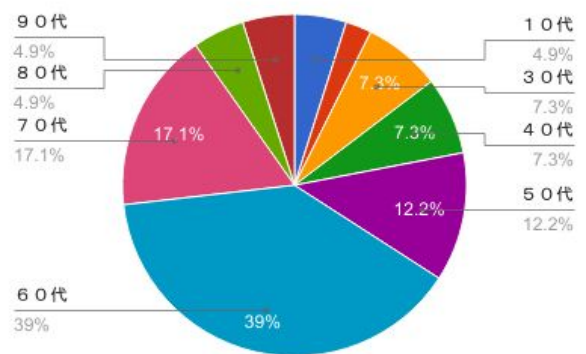
添谷住民向けアンケート

回答数・・・41/89人 回答率46%

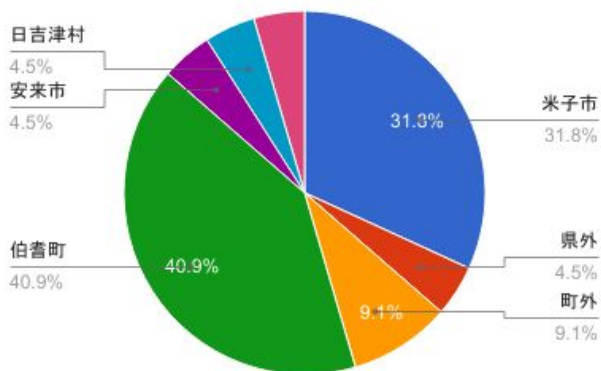
性別



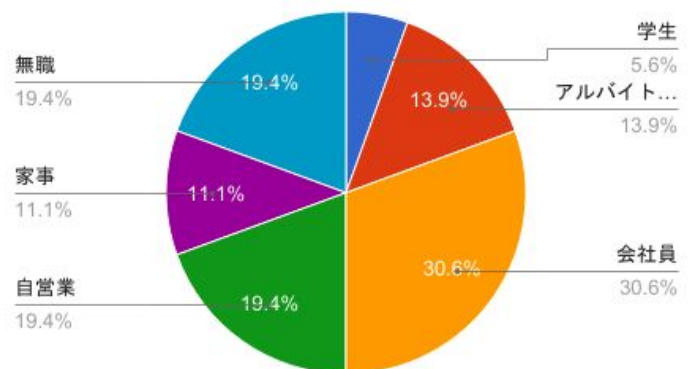
年齢



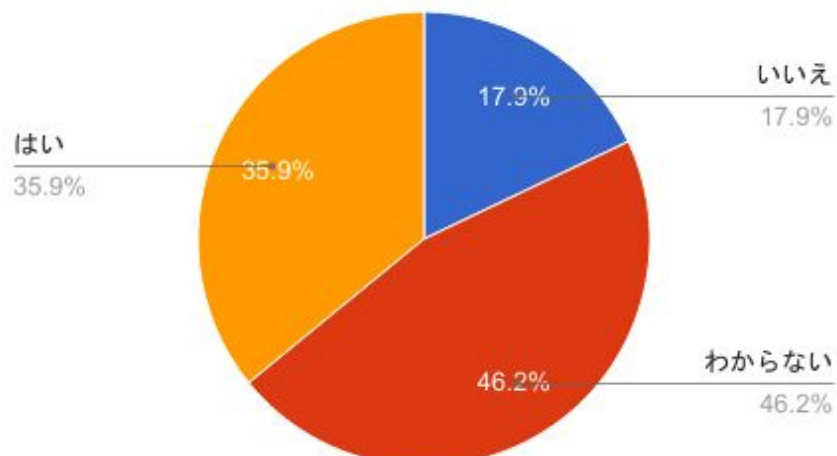
就業先



ご職業



問1) 添谷を誇りに思いますか？



問2) 問1で「はい」と回答された方は、それはどういうところを誇りに思いますか？

最近、住民同士が協力し合って、良い関係が出来つつあると思います。

住めば都。住みやすい。

雪が多く降らなければ、野菜作り米作りなど生活がしやすい

人柄

景色が良い

連体制

村おこし

生まれて育ったところだからです

他の部落の人から「添谷はすごい」と言われます

風光明媚

部落の皆様、出会った時の挨拶すること

問3) 添谷集落のお気に入りの場所を教えてください。

分校・田んぼ

田んぼ、分校

展望台

自然

夏の登山橋

分校

分校

大恵吾の滝

展望台付近

田んぼから眺めた大山の姿

分校

畑

分校

添谷展望台の景色

添谷分校

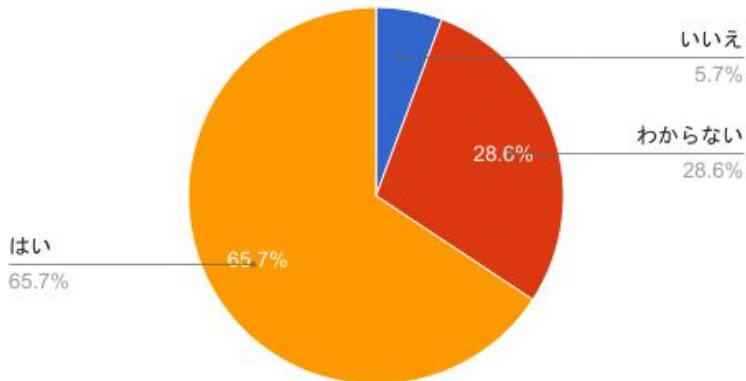
添谷入口を墓の方に行く道、そこから溝口方面、大山方面の風景

部落の少し上

米子、中海、境港、隠岐の島が見渡せるところ

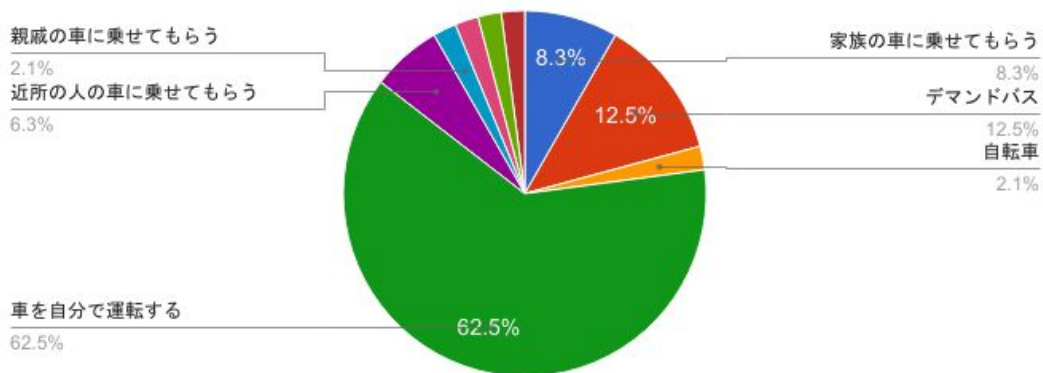
添谷分校の桜

問4) 今後も添谷集落へ住み続けたいと思いますか？

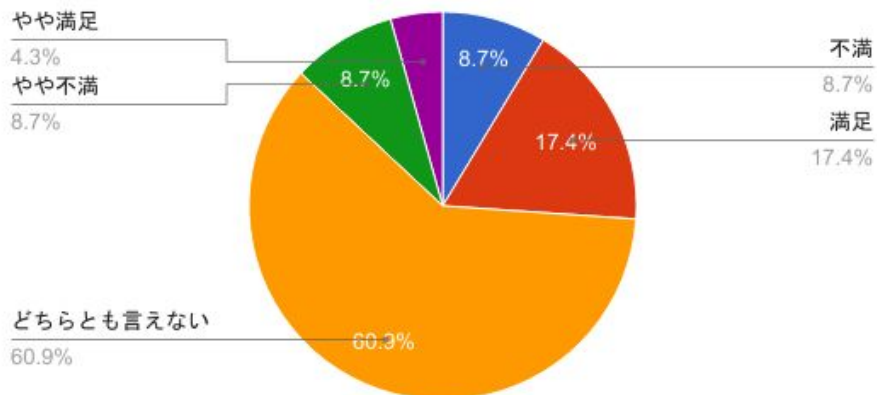


【コメント】 ●結婚して住所は変わるかもしれませんが、出来るだけ添谷のことに協力していこうと思います

問5) 集落外への移動手段を教えてください（複数回答可）

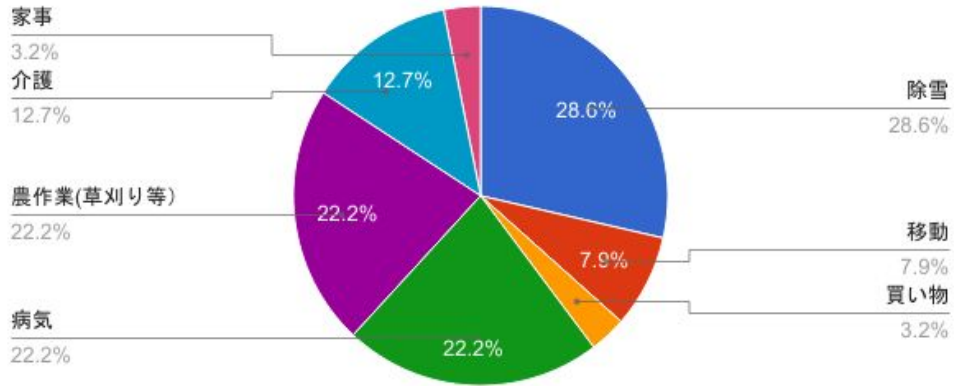


問6) デマンドバスの運行についての満足度を教えてください。

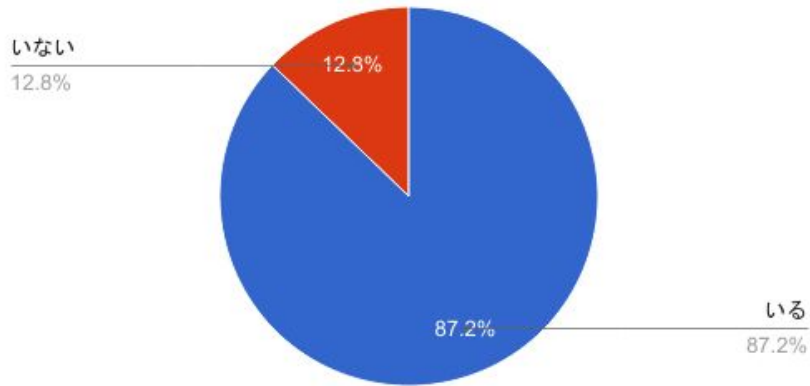


【コメント】 ●時間が早い ●運転手の態度が悪い。時間より早く出てしまう。

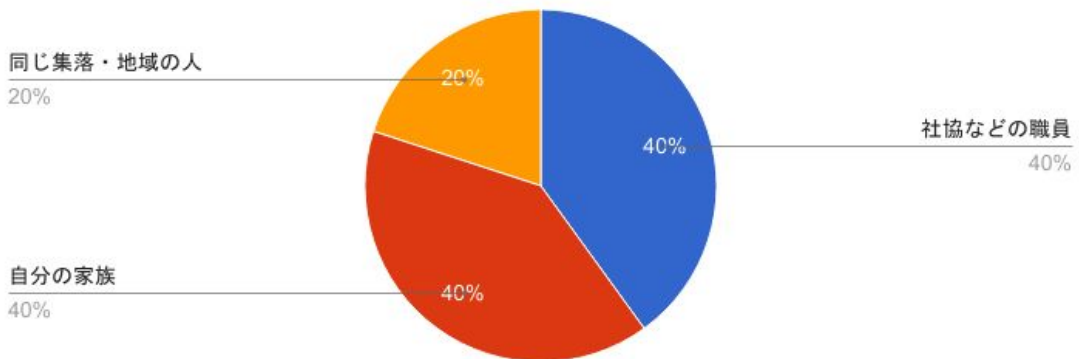
問7) 生活で困っていること、不安に思っていることがあれば教えてください。



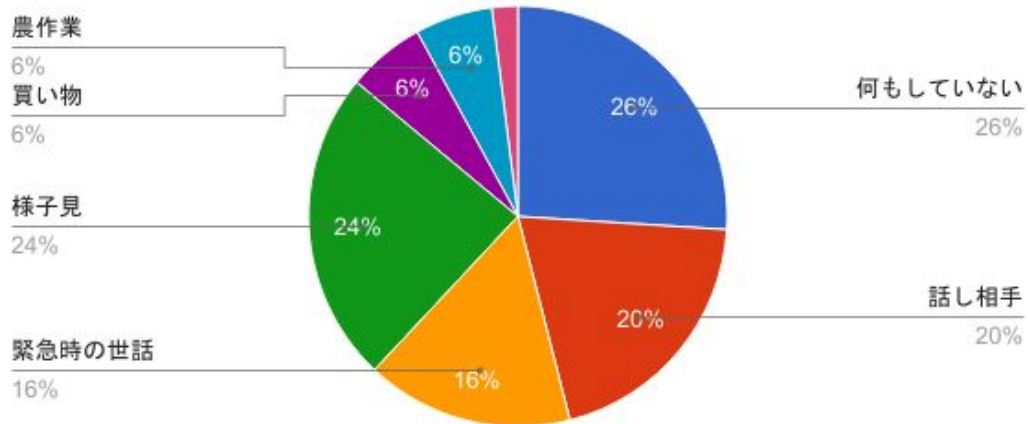
問8) 身近な話し相手や病気の時に看病してくれる人はいますか？



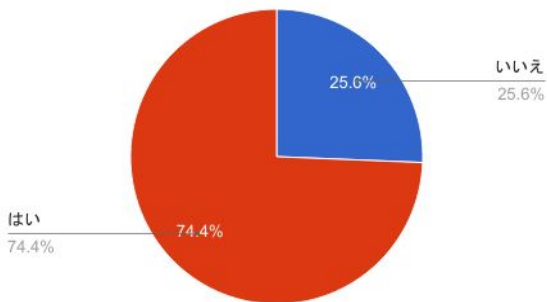
問9) 問8で「いない」と回答された方は、どういう人に支援してほしいですか？



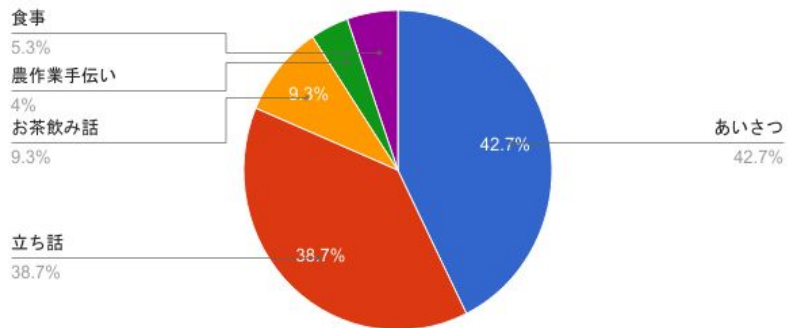
問10) 近所の高齢世帯に対して、何か支援をしていますか？（複数回答可）



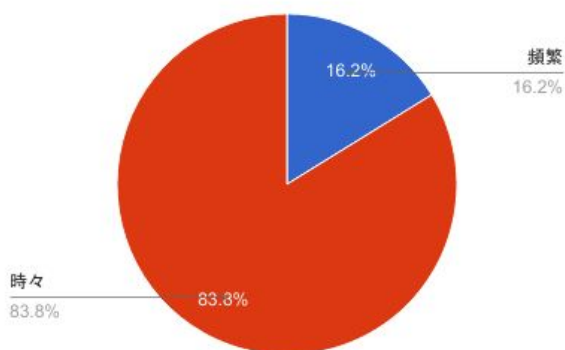
問11) スマートフォンや携帯電話を持っておられますか？



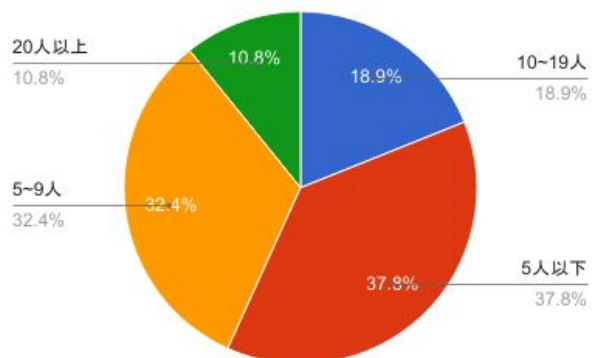
問14) 集落の人と、どのような交流がありますか？（行事や共同作業は除く）



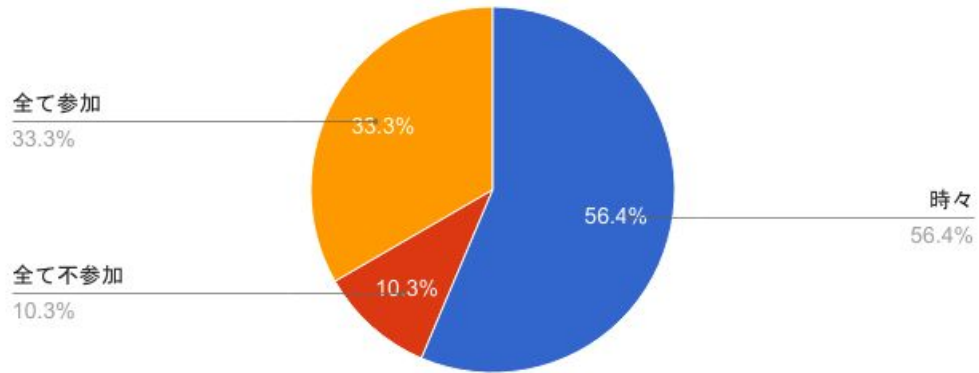
問15) どれくらいの頻度で交流をしていますか？



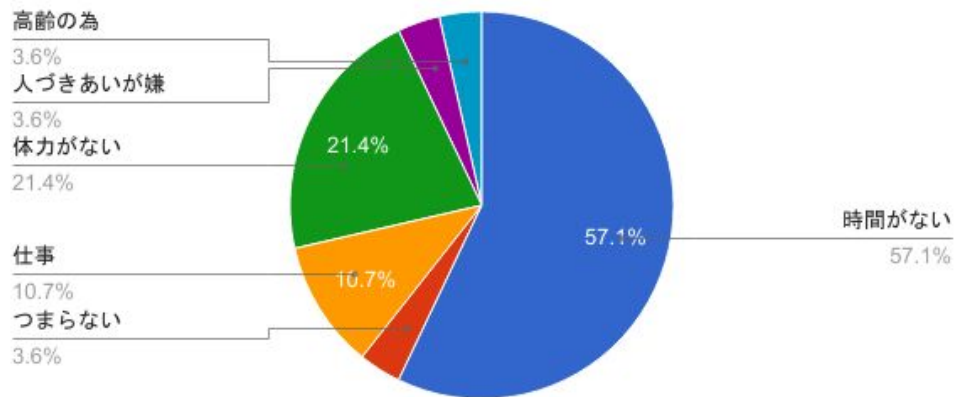
問16) 何人くらいの方と交流がありますか？



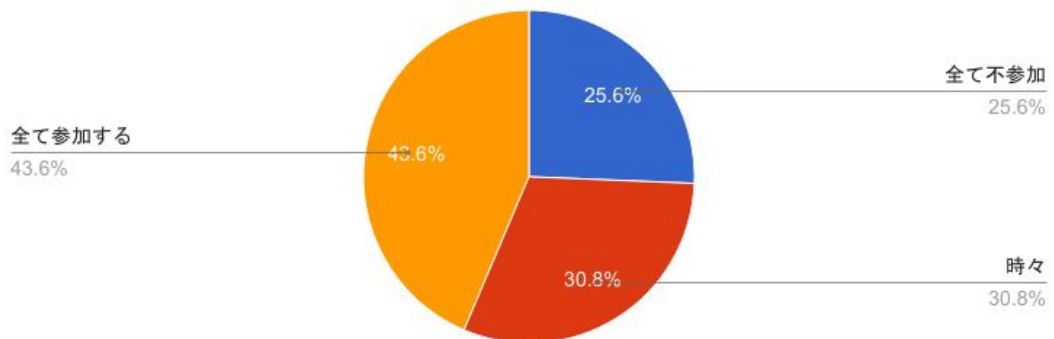
問17) 集落の行事（祭りやイベントなど）にどれくらい参加していますか？



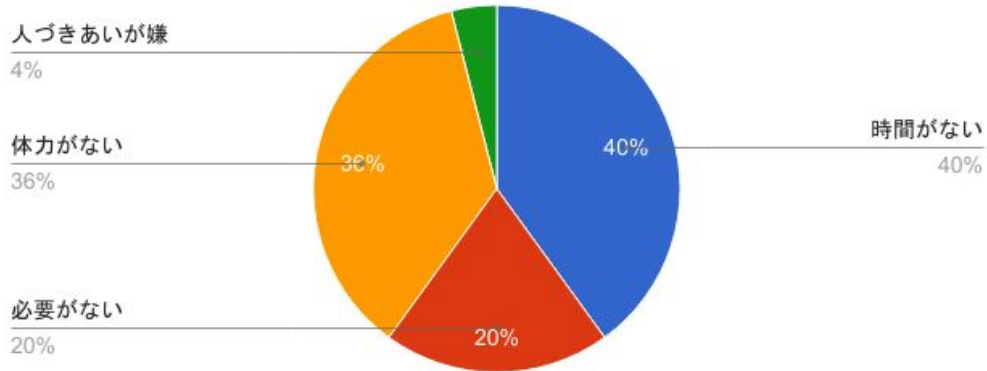
問18) 参加しない行事がある場合、その理由は何ですか？



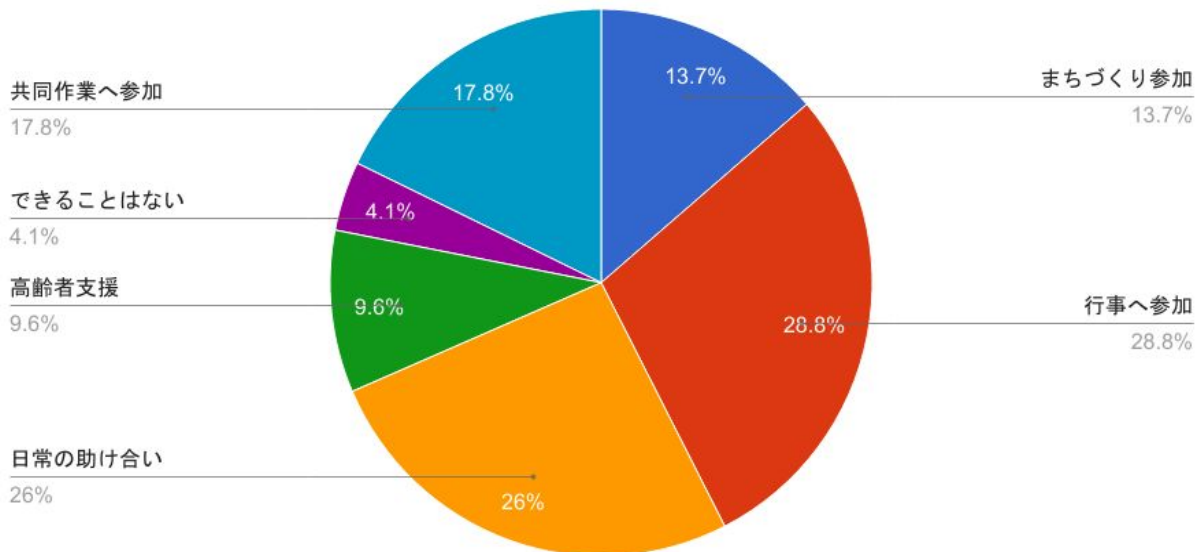
問19) 集落の共同作業（草刈りや水路掃除など）にどれくらい参加しますか？



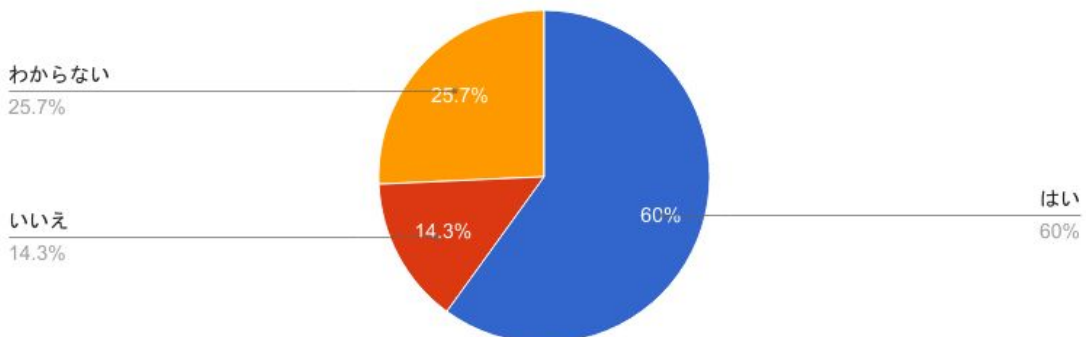
問20) 参加しない共同作業がある場合は、どんな理由ですか？



問21) 自分にとって利益はなくても、集落のためにできることはありますか？

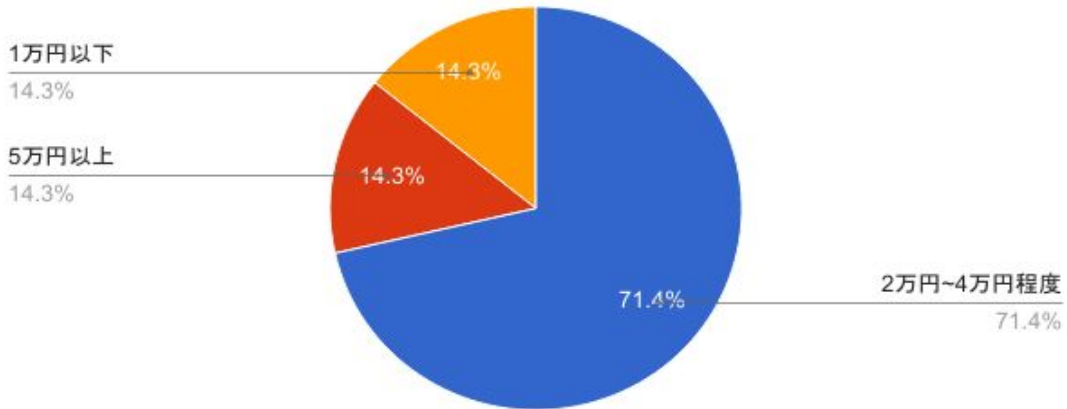


問22) もしも集落の為に、自分の利益にもなる事業があるとしたら参加したいと思いますか？

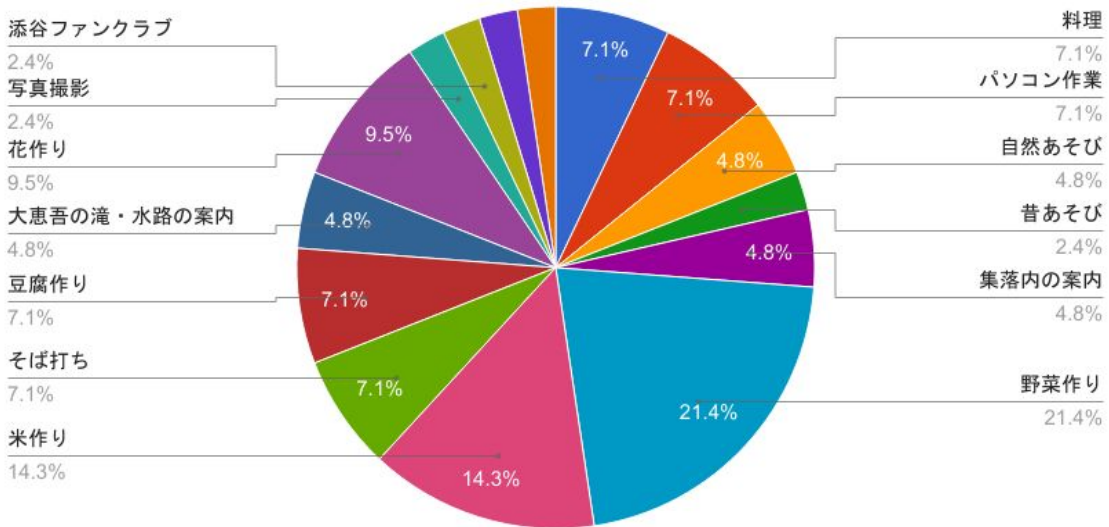


【コメント】●高齢になり、足手まといになるばかりで、参加できません。残念です。

問23) 一か月にどのくらいの収入に繋がれば嬉しいですか？



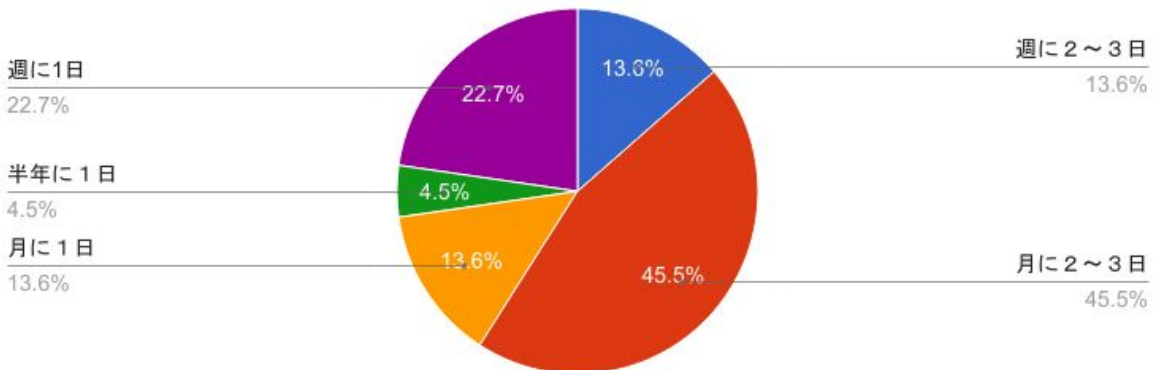
問24) どんな内容なら参加したいですか？



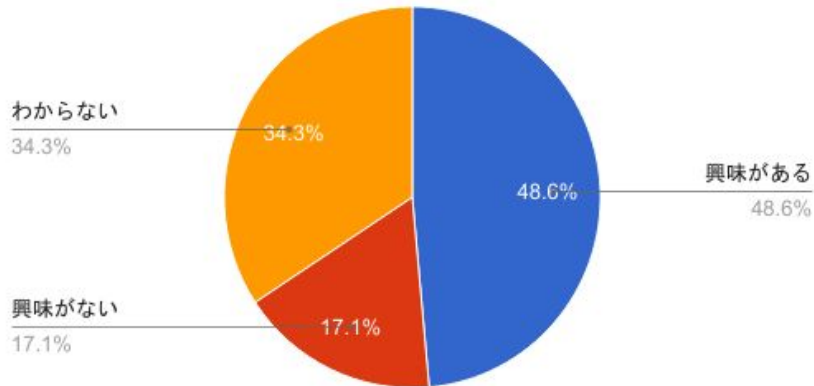
【その他】 ●木工教室・製品作り ●史跡の案内

●1日一人でも二人でも、なしでもよい。立ち寄って話をしていられる場所を作る

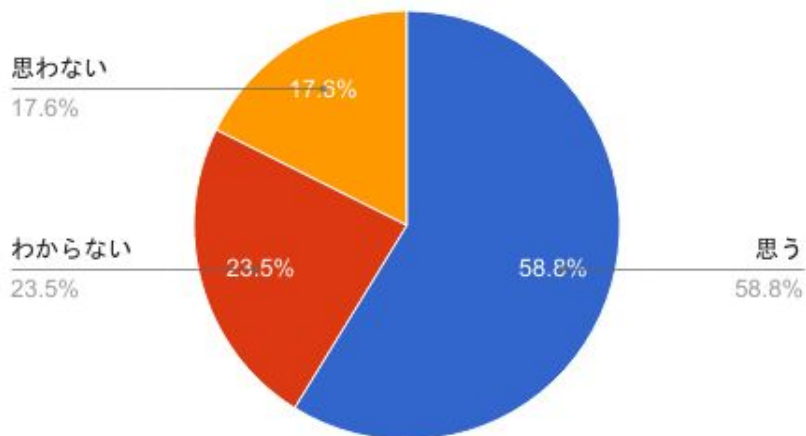
問25) その利益にもつながる事業は、どのくらいのペースなら参加できそうですか？



問26) 集落外の方との交流についてどう思われますか？

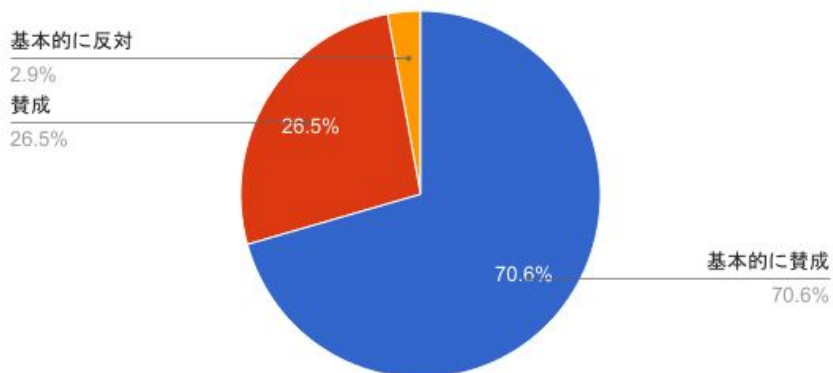


問27) 集落外の方にたくさん訪れてほしいと思いますか？

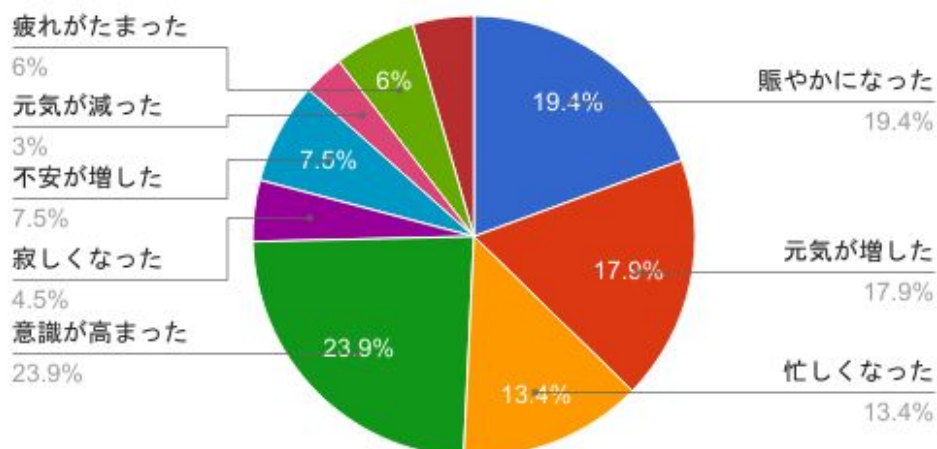


【コメント】●添谷を好きになって、訪れてくれる人が増えてるのは良いことだと思いますが、マナーの良くない人が部落内や田畑、山に入って荒らすことがあるので、人目の少ない今の状態で、町外の人が多く来ることに不安があります。

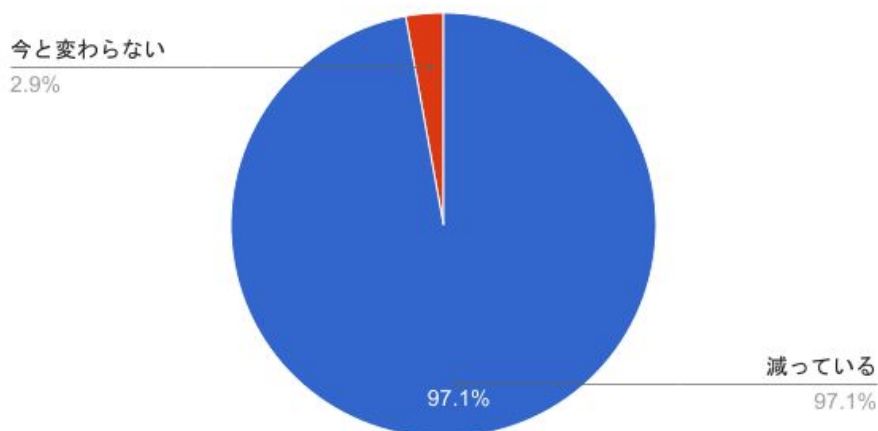
問28) 他所からの添谷集落への移住受入について、どう思われますか？



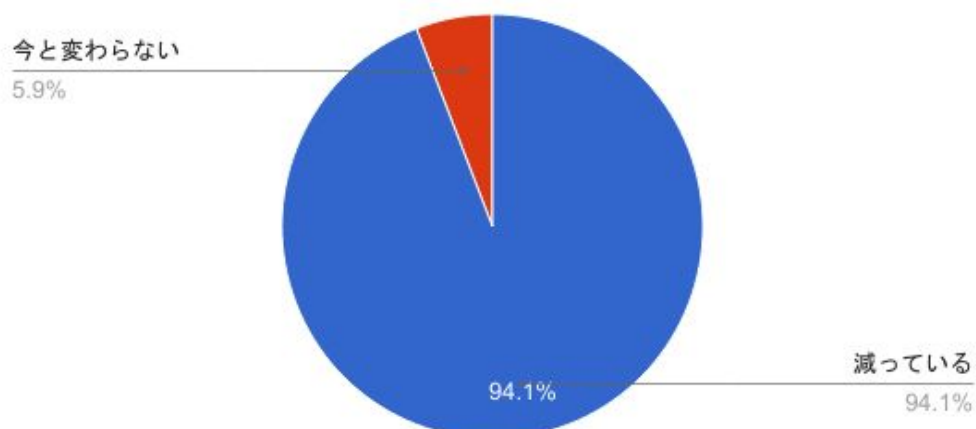
問29) ここ3年程度で、集落内の変化を感じることはありますか？



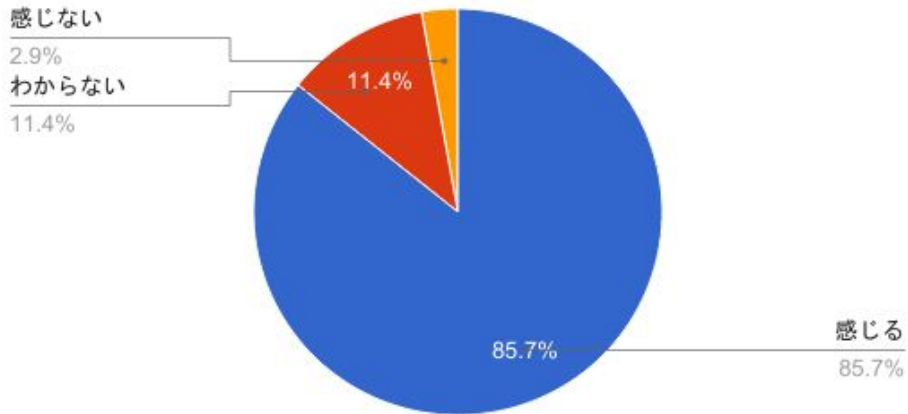
問30) 5年後、集落の人口はどうなっていると思いますか？



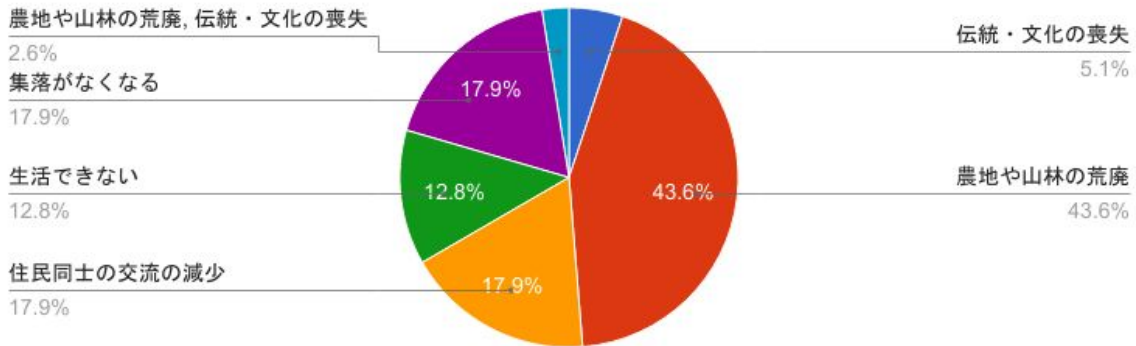
問31) 5年後、若者の人口はどうなっていると思いますか？



問32) 集落の5年後の姿に不安を感じますか？



問33) 問32で「感じる」と回答された方は、どのような不安を感じますか？



問34) 集落が存続していくために、必要なことはなんだと思いますか？

